

池中だより

- 【教育目標】
- すすんで学び実践する人
 - 感謝する心を持ち責任を果たす人
 - 心身ともに健康な人

3月号-1

平成25年3月1日

豊島区立池袋中学校

桜は全身でピンクに染まる

校長 堀 利光

あとひと月もすれば全国各地から桜の開花情報が届きます。厳しい寒さを乗り越えてのことですから、待ち遠しいような、どこかほっとした気持ちがなおさら強くなるのではないのでしょうか。

京都の嵯峨野に住む染織家の志村ふくみさんと詩人の大岡信さんとの話があります。

『志村さんがなんとも美しい桜色に染まった糸で織った着物を見せてくれた。そのピンクは、淡いようでいて、しかも燃えるような強さを内に秘め、華やかでしかも深く落ち着いている色だった。その美しさは目と心を吸い込むように感じられた。「この色は何から取り出したんですか。」と訊くと、「桜からです。」と志村さんは答えた。素人の気安さで、私はすぐに桜の花びらを煮詰めて色を取り出したものだろうと思った。実際はこれは桜の皮から取り出した色なのだった。あの黒っぽいごつごつした桜の皮からこの美しいピンクの色がとれるのだという。志村さんは続けてこう教えてくれた。この桜色は、一年中どの季節でもとれるわけではない。桜の花が咲く直前のころ、山の桜の皮をもらってきて染めると、こんな、上気したような、えもいわれぬ色を取り出せるのだ、と。私はその話を聞いて、体が一瞬揺らぐような不思議な感じに襲われた。春先、もうまもなく花となって咲き出でようとしている姿が、私の脳裏に揺らめいたからである。花びらのピンクは、幹のピンクであり、樹皮のピンクであり、樹液のピンクであった。桜は全身で春のピンクに色づいていて、花びらはいわばそれらのピンクが、ほんの尖端だけ姿を出したものにすぎなかった。木全体の一刻も休むことない活動の精髓が、春という時節に桜の花びらという一つの現象になるにすぎないのだった。しかしわれわれの限られた視野の中では、桜の花びらに現れ出たピンクしか見えない。たまたま志村さんのような人がそれを樹木全身の色として見せてくれると、はっと驚く。』（光村図書 2年 国語「言葉の力」より抜粋）

つまり、一見ささやかな事柄に見えることであっても、それを生み出している背後にはそのための努力や忍耐、責任感等の全体をいやおうなしに背負ってしまっているということなのです。

この話にあるように、3年生は後輩に今まで自分たちが体験し実感し、がんばって歩んできた道をぜひ示してほしい。それが良き伝統をつなぐことにもなります。

1・2年生は物事は人間全体が嫌でも現れ出てきてしまう。根元がしっかりしていなければ、小手先だけではどうにもならない。どんなささやかなことでも、絶対におろそかにしないという真摯な態度を身につける。

3年生は残り少ない中学校生活を大切に、卒業への心がまえを固める三月。

1・2年生は学校生活をもう一度見直し、それぞれの進級に備える三月にしてください。

池中だより

- 【教育目標】
- すすんで学び実践する人
 - 感謝する心を持ち責任を果たす人
 - 心身ともに健康な人

3月号-2

平成25年3月1日

豊島区立池袋中学校

「保護者による学校評価」について ② 自由記述より

(学習面)

○数学以外の教科も少人数授業を実施してほしい。→都が人員配置を実施するので難しいが、放課後のトライアルスクールやチューター制度を利用した補習学習、夏季休業日のサマースクールを実施しています。

○中間・期末考査の時期が早いような気がする。→定期考査の設定日は、他の行事等との兼ね合いがあるので、その年度で検討している。

○柔道着の中にシャツや肌着を着せてほしい。→着用してもよいことになっています。

○長期休業中の宿題はいくつも出てかなり負担な割に、日常的に出る宿題は少ないようである。→中学校は教科担任制なので難しい面があるが、長期休業前に調整等を図っていく。

(生活面)

○夏服で寒い時は、カーディガンをOKにしてほしい。→以前からブレザーで対応するように指導しています。

○真冬のジャージ登校の時は、上にコートを着てもいいのか。→以前からよいことになっています。

(行事面)

○中間・期末考査の時期が早いような気がする。科目設定も三連休明けに2教科だった。→定期考査の設定日は、他の行事等との兼ね合いがあるので、その年度で検討しています。

○学習発表会（舞台の部）の休憩タイムが長く、ふざけている生徒がたくさんいた。緊張感をなくすような時間をとる必要性は全くいらないと思いました。→時程、演目順も含めて見直していきます。

(施設面)

○階段や廊下が滑りやすい。→大規模改修が必要なため現状のままです。スリッパ等での歩行の際は十分ご注意ください。

○体育館のマイクが聞きづらい。→放送設備自体は業者に点検してもらったところ問題ありませんでした。マイクの位置や角度を会場準備の際にその都度調整しています。

(その他)

○スクールカウンセラーの相談日を増やしてほしい。→都で週一回の配置となっています。

○アンケート項目を読んで、答えられないのが正直なところです。学校に関心がないわけではありませんが、家庭の事情や仕事もあり、なかなか学校に行くことができません。今回は、我が子の様子とお手紙等で判断して答えました。

○子供とのコミュニケーションがうまくできず、学校での様子がほとんど分からないのと、私自身学校へ行くことが少ないので、答えがほとんどD評価になってしまいました。